

1年生 算数（2学期）

1年 算数	<単元名> 10よりおおきいかずをかぞえよう
観 点	評 価 規 準
知識・技能	10以上20以下の数のものを数えたり、数字を用いて表したりしている。「一の位」「十の位」の言葉の意味を理解している。
思考・判断・表現	10のまとまりを作って数えることを通して、十を単位とした数の仕組みとその表現のよさを見つけ出している。
主体的に学習に取り組む態度	身の回りで用いられている数を数えたり比べたり、数を用いて表そうとしている。
1年 算数	<単元名> なんじ なんじはん
観 点	評 価 規 準
知識・技能	何時、何時半を読み取ったり時刻を時計模型で表したりしている。時計の長針や短針の示す目盛りの意味を理解している。何時、何時半の読み方を理解している。
思考・判断・表現	時計の針の回り方、目盛りの仕組みなどのきまりをもとに考えている。
主体的に学習に取り組む態度	時計に関心をもち、時刻を日常生活に活用しようとしている。
1年 算数	<単元名> かたち(1)
観 点	評 価 規 準
知識・技能	身の回りにあるものの形から、基本的な平面図形を取り出したり、その基本図形を組み合わせたりしている。基本的な立体図形や平面図形の形の特徴や機能的な特徴を理解している。
思考・判断・表現	立体の形や面の特徴に着目して、図形の分類を考えている。
主体的に学習に取り組む態度	身の回りにあるものの形が、基本図形の組み合わせでできているととらえ、いろいろな形を用いて活動したり構成したりしようとしている。
1年 算数	<単元名> たしたり、ひいたりしてみよう
観 点	評 価 規 準

知識・技能	2つの数の加減法をもとに、3口の数の加減計算の場面を立式し、答えを求めている。 2つの数の加減法をもとに、3口の数の加減法の計算の意味やその方法を理解している。
思考・判断・表現	具体物や図などを用いて、2つの数の加減法をもとに、3口の数の加減法の計算を考えている。
主体的に学習に取り組む態度	図や具体物などを用いて、3口の数の加減法の計算のしかたを考えようとしている。
1年 算数	<単元名> たしざん
観 点	評 価 規 準
知識・技能	10のまとまりに着目することで、繰り上がりのある計算の意味やその方法を理解し、正しく計算している。
思考・判断・表現	繰り上がりのある加法の計算のしかたを、具体物や言葉、式、図を用いて表現している。
主体的に学習に取り組む態度	具体物を使いながら、進んで繰り上がりのある計算のしかたを考えようとしている。
1年 算数	<単元名> ひきざん
観 点	評 価 規 準
知識・技能	10のまとまりに着目することで、繰り下がりのある減法の計算の意味やその方法を理解し、正しく計算している。
思考・判断・表現	繰り下がりのある減法の計算のしかたを、具体物や言葉、式、図を用いて表現している。
主体的に学習に取り組む態度	具体物を使いながら、進んで繰り下がりのある減法の計算のしかたを考えようとしている。
1年 算数	<単元名> くらべてみよう
観 点	評 価 規 準
知識・技能	長さ、かさ、広さの比べ方、数値化の方法、量の概念を理解することができ、量の大きさについての豊かな感覚をもつことができている。直接比較、間接比較、任意単位を使って、比べることができている。
思考・判断・表現	長さ、かさ、広さの特徴をつかみ、長さ、かさ、広さを比べる方法や数値化する方法を考えている。
主体的に学習に取り組む態度	身近にあるものの長さ、かさ、広さについて、その量の意味の違いや比べ方、表し方に関心をもって考えようとしている。

